

「平成 27年 7～9月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

－ 業況、わずかながら改善 －

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行なった「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告します。詳細については別添「景況レポート」をご参照ください。

1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

調査時期	平成 27年 9月 1日～9日
調査対象	静岡県西部地域の中小企業 546社
回収状況	回収数 542社（回収率 99.3%）
調査方法	調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

2. 調査結果

①平成 27年 7～9月期の業況

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－12.4であった。平成 27年 6月の前回調査（－14.9）と比べて 2.5 割の改善となった。消費税引き上げ後に調査した平成 26年 6月以降、業況の変動は小幅の動きにとどまっている。

②平成 27年 10～12月期の見通し

次期の業況 DI は 1.2 割改善の－11.2 を見込む。

③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	今期	次期見通し	
二輪車部品製造	48	-25.0	-33.3	-18.8	業況DIは2四半期ぶりの悪化。ただし、売上額・受注残・収益の主要3項目のDIはいずれも大幅改善。
自動車部品製造	69	-28.6	-24.6	-11.6	業況DIはやや改善。受注好調のコメント多い。
機械部品製造	53	-2.0	-7.5	-3.8	業況DIは小幅ながら2四半期連続の悪化。ただし、売上額・受注残・収益の主要3項目のDIはいずれも改善。
楽器部品製造	19	0.0	10.5	-5.6	業況DI改善、3四半期ぶりのプラス水準に。
繊維製造	25	4.3	-16.0	0.0	業況DIは20.3割悪化しマイナス水準に転じる。次期はマイナス解消見通し。
卸売業	68	-26.5	-11.8	-20.6	業況DI改善、消費税増税前の調査（-9.3）に近づく。
小売業	53	-19.6	-7.5	-22.6	業況DI改善、卸売業と同様に消費税増税前の調査（-5.8）に近づく。プレミアム商品券に期待。
建設業	63	-25.0	-7.9	0.0	業況DIは2四半期ぶりの改善。原材料価格DIは高止まり、原材料高についてのコメント多い。
不動産業	41	-7.5	-12.2	-7.3	業況DIは2四半期連続の悪化。消費税増税を境に業況DIは悪化傾向にあり。
飲食・宿泊・レジャー等	10	-9.1	-30.0	-30.0	業況DIは2四半期連続の悪化。9月調査は近年落ち込む傾向。

本件のお問い合わせ先

特非）静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510

〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2 丁目 7-1 浜松商工会議所会館 9 階